



北海道総合地質学研究センター 第2回公開講座

北海道教育委員会主催

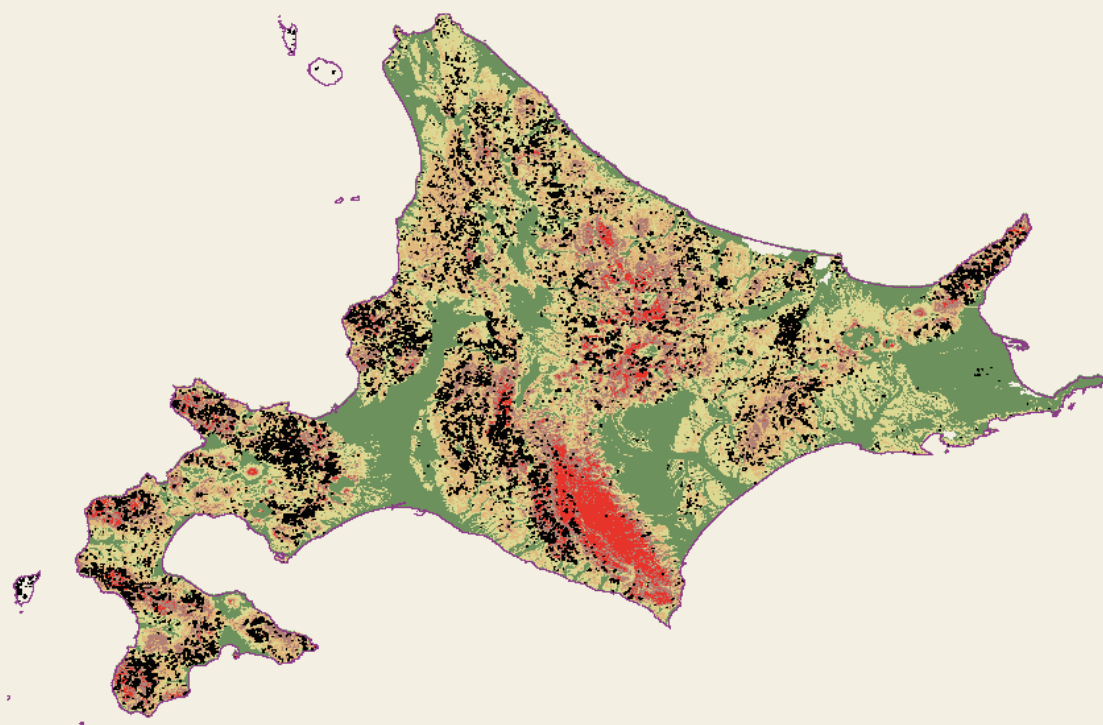
平成30年度前期道民カレッジ連携講座（地域活動コース）指定

## 地形・地質から北海道の自然災害を考える

—北海道で起きている自然災害の状況と、自然災害の犠牲にならないための基礎知識を学ぶ—

### シリーズその3：土砂災害（地すべり・崩壊・土石流）と河川氾濫

2014年8月に礼文島で土砂災害が発生するなど、北海道においても土砂災害が起きています。本講座では、土砂災害と河川氾濫はいつどこでおきるか、地すべり・崩壊・土石流、岩石崩落などについて解説します。



講師：山岸宏光

1966年北海道大学理学部卒業。北海道立地下資源調査所（現：北海道立総合研究機構地質研究所）、新潟大学、愛媛大学において地すべり災害、火山災害、地震災害、GIS（地理情報システム）等の研究に従事。この分野の国際的エキスパート、元日本地すべり学会会長。GIS上級技術者、理学博士。

日時：2018年7月14日（土） 13:30 - 15:30（13:15開場予定）

場所：かでの2.7（札幌市中央区北2条西7丁目）5階 550室

参加費：1,300円

参加定員：40名

申込期限：2018年7月4日（水）まで（参加定員まで余裕があれば前日まで受け付けます）

主催

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター（<http://www.hrcg.jp>）

後援

一般社団法人 北海道地質調査業協会（<http://www.do-geo.com/>）

参加申込・問合せ先

E-Mail：[office@hrcg.jp](mailto:office@hrcg.jp) Tel：080-3296-8848（担当：前田）

道民カレッジ単位認定  
及び北海道地質調査業協会  
CPD 証明書発行

# 地形・地質から北海道の自然災害を考える

ー北海道で起きている自然災害の状況と、自然災害の犠牲にならないための基礎知識を学ぶー

- ・全6回のシリーズで、各回のみの参加も可能です
- ・この講座は道民カレッジの地域活動コースに指定されていますが、道民カレッジ受講生以外の方も参加できます

その1：なぜ日本列島には自然災害が多いか 5月19日（土） 9:30 - 11:30 かでのる 2.7 5階 550室 定員：40名 参加費：1,300円（資料代を含む。） 道民カレッジ認定単位：一般 2単位（必須 1単位）
その2：地震火山列島日本 6月16日（土） 13:30 - 15:30 かでのる 2.7 5階 550室 定員：40名 参加費：1,300円（資料代を含む。） 道民カレッジ認定単位：一般 2単位（必須 1単位）
その3：土砂災害（地すべり・崩壊・土石流）と河川氾濫 7月14日（土） 13:30 - 15:30 かでのる 2.7 5階 550室 定員：40名 参加費：1,300円（資料代を含む。） 道民カレッジ認定単位：一般 2単位（必須 1単位）
その4：北海道の災害は本州とどう違うか 8月18日（土） 13:30 - 15:30 かでのる 2.7 10階 1010室 定員：40名 参加費：1,300円（資料代を含む。） 道民カレッジ認定単位：一般 2単位（必須 1単位）
その5：防災情報とはどんなもの 9月15日（土） 13:30 - 15:30 かでのる 2.7 5階 550室 定員：40名 参加費：1,300円（資料代を含む。） 道民カレッジ認定単位：一般 2単位（必須 1単位）
その6：地すべり地形見学 9月29日（土） 13:00 - 16:00 JR手稲駅集合・解散 定員：25名 参加費：3,000円（野外移動経費・保険料を含む。） 道民カレッジ認定単位：一般 3単位（必須 1単位）

- ・その1～その5の会場である「かでのる 2.7」は、札幌市中央区北2条西7丁目にあります  
(かでのる 2.7 ウェブサイト：<http://homepage.kaderu27.or.jp/intoro/access/>)
- ・取得した個人情報は特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターのプライバシーポリシーに従い、適正に管理いたします  
(プライバシーポリシー：[http://www.hrcg.jp/documents/privacy\\_161116.pdf](http://www.hrcg.jp/documents/privacy_161116.pdf))
- ・道民カレッジは、北海道教育委員会が主催するものです  
(道民カレッジウェブサイト：<https://manabi.pref.hokkaido.jp/college/>)